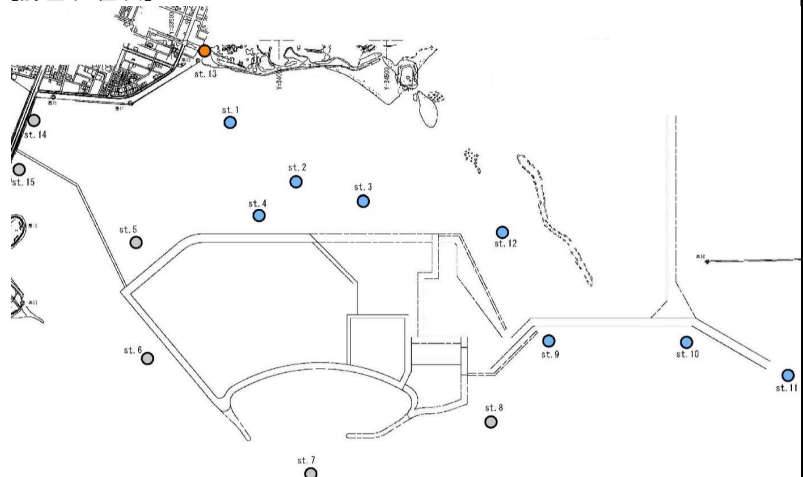


| | | 異常確認の有無 | 工事との関連性 | 対策の検討 | | | | | |
|---|---|---|--|-------|--|---|----------------------------------|--|-------------|
| 目視観察結果 | <p>クビレミドロ監視地点及び、工事の濁り監視地点の全てで、監視基準を満足していた。 クビレミドロ監視地点での最大値は11月1日のst.1で4.3mg/Lであった。 工事の濁り監視地点での最大値は11月10日のst.12で5.9mg/Lであった。</p> | | <p>今月の県施工事は、護岸整備工事で、床掘、汚濁防止膜撤去・復旧・点検・再設置、汚濁防止膜管理等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p> <p>今月の国施工事は、作業航路浚渫、台船運搬、揚土、土質改良、汚濁防止膜管理等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p> | | | | | | |
| | 水質調査結果 | <table border="1"> <tr> <td>クビレミドロ監視地点基準値 【st.1～3: SS=7mg/L】</td> <td> 全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は2.4mg/L、1.1～4.3mg/Lの範囲で推移していた。 </td> </tr> <tr> <td>工事の濁り監視地点 基準値【st.4～12:SS=11mg/L】</td> <td> 全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.5mg/L、0.2～5.9mg/Lの範囲で推移していた。 </td> </tr> <tr> <td>流入部負荷量の調査地点</td> <td> SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=8回(28計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=1回(28計測中) 平均値は12.4mg/L、2.6～94.7mg/Lの範囲で推移していた。 </td> </tr> <tr> <td>流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</td> <td> 11/11の94.7mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日0.0mm、前日0.5mm、当日73.5mmであった。 </td> </tr> </table> | | | クビレミドロ監視地点基準値 【st.1～3: SS=7mg/L】 | 全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は2.4mg/L、1.1～4.3mg/Lの範囲で推移していた。 | 工事の濁り監視地点 基準値【st.4～12:SS=11mg/L】 | 全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.5mg/L、0.2～5.9mg/Lの範囲で推移していた。 | 流入部負荷量の調査地点 |
| クビレミドロ監視地点基準値 【st.1～3: SS=7mg/L】 | 全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は2.4mg/L、1.1～4.3mg/Lの範囲で推移していた。 | | | | | | | | |
| 工事の濁り監視地点 基準値【st.4～12:SS=11mg/L】 | 全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.5mg/L、0.2～5.9mg/Lの範囲で推移していた。 | | | | | | | | |
| 流入部負荷量の調査地点 | SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=8回(28計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=1回(28計測中) 平均値は12.4mg/L、2.6～94.7mg/Lの範囲で推移していた。 | | | | | | | | |
| 流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。 | 11/11の94.7mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日0.0mm、前日0.5mm、当日73.5mmであった。 | | | | | | | | |
| 基準超過時の気象概況 | <p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p> | | <p>【調査位置図】</p>  | | | | | | |
| 基準超過時の工事状況 | <p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p> | | | | | | | | |

第8回(11月期モニタリング／フィードバック 月例会議)

対象期間: 令和7年11月1日～令和7年11月30日 沖縄県調査分

| | | 異常確認の有無 | 工事との関連性 | 対策の検討 |
|------------|---|--|---|-------------|
| 目視観察結果 | <p>調査地点の最高値は、11月10日(PM)にst.6で観測された8.5 mg/Lであった。 期間中は、全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p> | | <p>工事に伴う濁りは確認されなかった。</p> | |
| | 水質調査結果 | <p>工事の濁り監視地点基準値 【st.5～8: SS=11mg/L】</p> | <p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は2.4 mg/L、<1.0～8.5 mg/Lの範囲で推移していた。</p> | <p>特になし</p> |
| | | <p>流入部負荷量の調査地点</p> | <p>SS=11 mg/Lを超えた回数: st.14 = 28計測中16回 st.15 = 28計測中15回 SS=50 mg/Lを超えた回数: st.14 = 28計測中1回 st.15 = 28計測中0回</p> | <p>特になし</p> |
| | | <p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p> | <p>st.14: 11/11 (AM 上げ潮時) 61 mg/Lが最大値であった。 降雨による濁水が見られた。 なお、調査時までの降水量は前々日0.0mm、前日0.5mm、当日13.5mmであった。(気象庁・胡屋) st.15: 11/11 (AM 上げ潮時) 31 mg/Lが最大値であった。 なお、調査時までの降水量は前々日0.0mm、前日0.5mm、当日13.5mmであった。(気象庁・胡屋)</p> | |
| 基準超過時の気象概況 | <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p> | | <p>【調査位置図】</p> | |
| 基準超過時の工事状況 | <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p> | | | |

